

「県内のHIV感染者における感染合併症の実態に関する研究」へご協力をお願い

— 2000年4月1日～2023年3月31日までに当院に来院され、HIV陽性と診断された方へ —

1. 研究の概要

- 1) 研究の意義：HIV感染者の肝炎ウイルスを中心とする各種感染の実態を明らかにすることで、効果的な治療の確率や将来の感染対策につながる。
- 2) 研究の目的：HIV感染者の各種感染症の合併状態を明らかにし、感染経路や患者背景の違いによる感染症合併の有無を分析する。

2. 研究の内容

- 1) 研究対象者：2000年4月1日～2023年3月31日までに当院でHIV陽性と診断された方。
- 2) 研究期間：倫理審査承認日～2023年12月31日まで
- 3) 研究方法：各種臨床データ(患者背景、臨床検査値、臨床像・経過)を診療録より抽出し、通常検査には含まれていないE型肝炎抗体などについて残余検体を用いて測定する。
- 4) 使用する試料：残余検体(血液)
- 5) 使用する情報の項目：
 - 1.患者背景(年齢、性別、既往歴、感染経路、臨床診断、居住地、受診歴 など)
 - 2.臨床検査(細菌検査、血液検査、各種感染マーカーなど)
 - 3.臨床像・経過(感染状態、感染症診断名 など)
- 6) 利益相反：本研究において申告すべき利益相反はありません。
- 7) 情報の保存：この研究において得られたデータは原則としてこの研究のためだけに使用し、研究終了後は、研究代表者の責任の下、5年間保存した後、研究用の番号等を消去し、廃棄します。
- 8) 個人情報の保護：氏名、生年月日、カルテ番号、住所、電話番号等は代替する登録番号で連結可能匿名化し対応表を作成します。この際、対応表のファイルにはパスワードを設定し、外部と接続できないコンピュータで管理します
- 9) 研究計画の開示：ご希望があれば、研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。この研究の結果はあなたのデータを個人情報がわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの試料・情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2023年12月30日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

所属 氏名：三重県立総合医療センター 消化器内科 白木 克哉

電話：(代) 059-345-2321 ファックス：059-347-3500 Mail：katsuya-shiraki@mie-gmc.jp